

四日市市子どもと親子の活動交流拠点整備

子どもと親子が安心して活動や交流等ができる拠点施設整備について

1.施設整備の目的

市内唯一の全市的な子育て交流拠点である四日市市こども子育て交流プラザは、平成29年4月に、廃校した旧東橋北小学校を活用して開館した橋北交流会館の4階に開館した。

こども子育て交流プラザは、当初想定していた来館者数を上回る約4万人の来館があり、多くの市民の利用があるが、市東部に位置しているため、市域全域のニーズに十分対応しているとは言い難い。そこで、子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境の充実を図るため、市内2か所目の「こども子育て交流プラザ」の整備に向けて検討を行う。

2.コンセプト案

「子ども・子育て世代が誰にも気兼ねなく楽しく過ごすことができる場」

○子ども同士、保護者同士の交流の場

親子が気軽に利用でき、その場で出会った子ども同士、親同士がつながり、交流できる場を提供する

○子どもが元気になれる場

天候に関係なく、安全で安心して遊ぶことができる場を提供する

○子どもたちが自由に遊び、学ぶことができる場

子どもたち自身の創意工夫による遊び・チャレンジが展開できる場を提供する

○子育て支援の場

子育てに関する相談や援助ができる場、子どもの一時預かりの場を提供する

3.施設整備の概要

・場所 現笹川西公園

(※資料2「笹川西小学校跡地及び笹川西公園の再編について」参照)

・施設規模 約1,200㎡ 平屋建て(想定)

・整備機能(想定) 現こども子育て交流プラザ機能+一時預かり+a